



和歌山県立田辺工業高等学校 保健室 2020年5月第2号 (Vol. 4)

## 大雨でした

今年は、例年よりも3週間ほど早く梅雨入りしました。

先週金曜日は予報通りの大雨となり、大雨警報や土砂災害警戒情報が発令されました。

「警報」が出て、休校になってちょっと喜んでしまったりする人が多いようですが、命の危険にさらされるような災害に繋がる恐れがあるために「警報」が出されるのです。

(5月20日から災害対策基本法等の一部を改正する法律が施行されました。新たな避難情報が導入されます。HPなどで確認しておきましょう。)

自然災害は必ず起こりますが、事前に備えをしておくことで防ぐことができる災害もあります。避難場所や避難経路、連絡方法などは家族で共有し、時々確認し合ひましょう。時と場合によって避難の場所や方法が変わります。家や学校にいるとき、屋外にいるとき、登下校中も徒歩、自転車、電車、バスなど手段によってそれぞれ変わってきますので、あらかじめシミュレーションしておくことも大切です。

「自分事」としてこの機会にしっかりと考え、すぐに行動できるよう、意識を高めておいてください。

## 健康診断について

身体計測、視力検査、聴力検査、眼科検診、胸部検診、心電図検査が終了しました。

それぞれの結果により、受診のお勧めを渡している人はできるだけ早く受診しましょう。

受診結果は保健室まで知らせてください。

内科検診、歯科検診は、各クラスの実施日程が決まり次第連絡します。もし、学校医の先生に聞きたいことや気になることなどがあれば、事前に保健室まで言いに来てください。もちろん、検診の時に直接聞いてもらってもいいです。

その他、健康診断のことについて何かあれば保健室まで来てください。

## 新型コロナウイルス感染症のこと

新型コロナウイルスの感染拡大が止まりません。従来型に加え、変異株による感染が多数報告されています。

変異株であっても、「3密(密閉・密集・密接)を避ける」「(特にリスクの高い5つの場面)を避ける」「マスクの着用」「手指の衛生」などの基本的な感染対策が推奨されています。

また、現在、近隣府県の「緊急事態宣言」を受けて和歌山県においても不要不急の外出を控えること、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出されている地域への不要不急の往来は控えること、家族以外との長時間・多人数での食事は控えること、家族以外とのカラオケは控えることなど「県民の皆様へのお願い」が出されています。

これらのことで感染が広がっているために「控えましょう」と言われているのです。ひとり一人が十分気を配り、感染症予防のために新しい生活様式を守ることで感染拡大をおさえることができるということです。

従来型に比べ、感染力が強く、若い世代で基礎疾患がなくても重症化し、亡くなるケースが相次いでいます。自分たちの世代でも命のリスクがあるということです。

このほか、全国の状況報告から、クラブ活動において換気不十分な更衣室や部室を多人数が共有したこと、休憩時、集まって飲食し、会話したことなどもリスクとして挙げられています。

再度、感染予防策について確認し、行動を見直すようお願いいたします。

### 校内で見かける困った場面

- 自動販売機前で飲みながら近距離で会話、しかも周りにも人がたくさんいる。
- 向かい合って談笑しながら食べる。
- 食べものを分け合って食べる。(残りを他の人に食べてもらったり、飲料を回し飲みしたりする。)
- 他の人の体操服や実習服を借りる。
- 手洗い後、自分の清潔なタオルやハンカチを使って拭かない。
- マスクを正しく着用しない。
- マスクを忘れてくる、予備のマスクを持っていない、マスクを一時保管する袋等も持っていない。
- 朝の体温を正しく測っていない。

その場に遭遇したとき、気付いたとき、あなたはどのように行動しますか？